

説明力強化研修

【合同研修】

～ 会議や説明会での発言に役立つスキルを身につける ～

目的	住民との協働による行政運営は、政策の考え方を的確に伝えることで、住民の理解と納得を得ることが重要である。この研修では、演習等により、話す姿勢や考えのまとめ方、表現の仕方を学ぶことで「簡潔に」「わかりやすく」説明する能力の向上を図るとともに説明会等での発言の「質」の向上を図ることを目的とする。			
内容	「行政サービスとコミュニケーション」「聞く能力、聞ける能力」「効果的な説明・説得のポイント」「論理的な話の組み立て方」等について講義で学ぶ。それらを踏まえた実習で、短時間で話すスピーチや説明会での発言等に役立つ技術を学ぶ。			
実施年月日	第1組：令和4年12月 8日（木） 第2組：令和4年12月 9日（金）	定員	各組42名（市町村職員32名 県職員10名）	
対象者	（市町村） 採用2年目～係長等の職員 （県） 係長級キャリアアップ研修対象者で、受講を希望する職員			
実施場所	大分県自治人材育成センター			
推薦期限	令和4年10月31日（月）	《第14回》	経費内訳	P138参照
指定ホテル	—	その他留意事項	—	
研修講師 （プロフィール）	<p>【株式会社アイル・キャリア 代表取締役 五十嵐 康雄（いがらし やすお）氏】</p> <p>全国の自治体、企業等で年間200日の研修実績、13年間で受講者は7万名を超える。 大手旅行代理店で抜群の新規開拓営業力を発揮し、国内・海外の一流といわれる旅館、ホテル、船などに滞在するツアーを企画、販売。 20代で一流のサービス、おもてなし、ホスピタリティーを体感する。 30歳でベンチャー系コンサル会社に転職し、生産性向上の業務フロー構築、コンサルタントの導入教育に携わる。 その後、世界で業界3位の外資系 人材ビジネス会社に転身。 日本人の営業部長を務め、新規事業として看護師の派遣会社を軌道に乗せる。 3社で合計4度、営業成績の社内表彰（個人・部門記録）を受ける。 2006年、人づくりの志を実現するため、株式会社アイル・キャリアを設立。 2013年、海外（ベトナム）で講師デビュー。 2019年、初出版『稼げる講師、稼げない講師どこが違うか』 2020年、東洋経済オンライン掲載記事が週間アクセスランキング第一位を獲得 世界3大ミスコンの国内ファイナリストに講演 ラジオなどメディア出演実績も多数あり</p> <p>人の成長、変容を促し、前向きになれる研修を通じて、人づくりに貢献することを目指し、後進の育成にも取り組む。 <資格等></p> <ul style="list-style-type: none"> ■国家資格キャリアコンサルタント ■米国Gallup社認定ストレングスコーチ ■ジョージワシントン大学大学院コース修了アクションラーニングコーチ ■全米NLP協会認定 NLPマスタープラクティショナー ■日本NLP協会認定 NLPマスタープラクティショナー ■カナダSuccess Strategies社 認定 LABプロファイル(R) プラクティショナー ■米国NLP & コーチング研究所認定 NLPマナークリニックトレーナー ※米国では、ウェルシーマインドトレーナーと呼ばれているものです ■日本選択理論心理学会会員 			
受講者の声	<ul style="list-style-type: none"> ・普段の業務で取り入れやすいテクニックを様々な情報で教えて下さり、その心理要因から説明してくれて理解が深めやすかった。 ・今までは自分が何をどう伝えたいのかと考えており、自分本位だったと気付く事ができた。 ・受講生への配慮がものすごくされていて、質問タイムも多く設けてくれており、受講しやすい雰囲気だった。 ・これまで説明が苦手で避けていたが、今後は少しずつでも改善して良い仕事に繋げていきたいと思えた。 ・事例と根拠、テクニックがバランスよく構成されていて、講話に引き込まれる内容で1日があっという間だった。 			
備考	※事前課題設定予定			

時間割

	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00
	8:50	20	30					15	30
1日目	受付	オリエンテーション	1. 行政サービスを取り巻く環境 2. 話すことの基本的理解 3. 理解と納得を得るには	昼食		4. 人前で話すには 5. 話す能力を高めるために		アンケート・閉講	

※上記内容は、研修実施時に変更されることがありますので、予めご了承ください。